

表2 平成20年12月28日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	7,586	654	8,240	994	1,305	2,299	8,580	1,959	10,539
	異性間の性的接触	1,823	532	2,355	323	758	1,081	2,146	1,290	3,436
	同性間の性的接触 ^{*1}	4,923	3	4,926	301	1	302	5,224	4	5,228
	静注薬物濫用	24	1	25	21	3	24	45	4	49
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	146	32	178	35	20	55	181	52	233
	不明	657	78	735	310	516	826	967	594	1,561
エイズ患者	合計 ^{*3}	3,630	260	3,890	679	331	1,010	4,309	591	4,900
	異性間の性的接触	1,409	170	1,579	239	182	421	1,648	352	2,000
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,392	2	1,394	101	2	103	1,493	4	1,497
	静注薬物濫用	15	3	18	20	1	21	35	4	39
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	101	18	119	22	11	33	123	29	152
	不明	704	64	768	296	131	427	1,000	195	1,195
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,420	18	1,438	-	-	-	1,420	18	1,438

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2007年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成20年12月31日)	269名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	624名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2007年5月31日現在の報告数